

滋賀県議会だより

会派別議員数

自由民主党・湖翔クラブ	…27人
県民ネットワーク	…12人
日本共産党滋賀県議会議員団	… 2 人
公 明 党	… 1 人
無 所 属	… 1 人
定数47人	現員43人
(平成18年 3 月23日現在)	

No.37

編集・発行／滋賀県議会

〒520-8577 大津市京町4-1-1

TEL 077-524-1121(代)



S L と蓮華畑（長浜市～虎姫町）

臨時会・定例会の概要

滋賀県議会は、1 月臨時会を 1 月31日と 2 月 1 日の 2 日間の会期で、2 月定例会を 2 月20日から 3 月23日までの32日間の会期で開きました。

1 月臨時会には、「びわこ栗東駅(仮称)」建設の是非を問う住民投票条例案をはじめとする知事提出議案 3 件が上程され、このうち同条例案を否決し、他の 2 件を可決しました。

2 月定例会には、平成18年度滋賀県一般会計予算をはじめとする知事提出議案100件と議員提出議案 3 件の合計103件が上程され、審査の結果、議員提出議案 1 件（意見書）を除き、いずれも可決または同意しました。特に新年度予算については、委員41人で構成する予算特別委員会（委員長：上野幸夫議員、副委員長：出原逸三議員、三浦治雄議員）が設置され、総合的な審査を行いました。また、本会議における質疑、質問および討論には、延べ28人の議員が登壇し、県政全般にわたって論議を展開しました。

議会トピックス

●東海道新幹線新駅建設の是非を問う住民投票条例案を否決

1 月臨時会では、地方自治法に基づく直接請求を受け、「びわこ栗東駅(仮称)」建設の是非を問う住民投票条例案が提出されました。本会議では、7 万人余りの請求者を代表して 3 人の県民の方が意見を述べたほか、質疑と討論に 8 人の議員が登壇し、論議を展開した結果、同議案は否決されました。

●平成18年度当初予算を可決

2 月定例会では、予算特別委員会の審査結果を受け、平成18年度滋賀県当初予算を可決しました。一般会計の総額は、5,049億 8 千万円で、前年度と比べ金額で57億 9 千万円、率にすると1.1%のマイナスとなっています。

●滋賀県子ども条例の制定

すべての子どもを健やかにはぐくむ社会の実現に寄与することを目的とする滋賀県子ども条例案を 2 月定例会で可決しました。条例案を調査、審査した厚生・産業常任委員会では、「子どもの権利を前面に打ち出すべきである」という意見や、反対に「子どもの権利だけが強調されるべきではない」という意見が出されました。また、児童に関する権利条約との整合や子育てに関する保護者の責任の明確化を求める意見、健全な育成のための環境整備や子どもに関する施策の総合的な推進、広報・啓発の必要性を指摘する意見、施策の実効性を評価し見直すべきとする意見、既存施策では不十分な部分に光を当て声を聴くべきとする意見など、様々な質疑や意見が交わされるとともに、条例の重要性を考慮して附帯決議が付されました。更に、本会議では、延べ 7 人の議員が質問と討論のために登壇するなど、条例案をめぐって活発な論議が展開されました。